



秋田県立農業科学館中期ビジョン

2025～2029



秋田の食・農・人が集う交流拠点づくりへのアプローチ

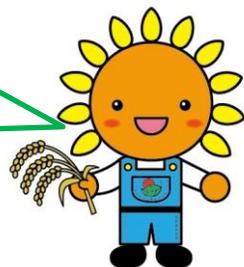
農業系の指定施設として、特色ある展示と公開に努めます



多様な連携を通して当館を核とした交流を促進します



食・農・自然の大切さ、楽しさ、豊かさを体感する体験活動を提供します



<展示>

- 植栽を核にした季節の特別展、秋田の食・農をテーマにした企画展を開催します。
- 誰でも利用しやすい展示環境を整備します。



<資料収集・保存・公開>

- 県内の食・農に関する資料の収集、奨励品種や先進事例等の紹介をします。
- 資料のデジタル化と活用を進めます。



<地域との連携>

- 企業や団体等と連携した展示、企画を積極的に開催します。
- 地域の生涯学習や農林業振興の場としての活用を促進します。



<学校や他機関との連携>

- 近隣の農業高校や特別支援学校との取組を協働で進めます。
- 他の博物館や研究機関とのネットワーク強化に努め、資料や人材の相互活用を促進します。

<セカンドスクールの利用>

- 幼保園児から高校生までを対象に、当館の特徴や機能を生かした体験的な学習を提供します。
- 子どもたちが主体的に探究的な学習に取り組める教材を開発し、学習プログラムの充実に努めます。



<ゼミナール・体験講座>

- 子どもから大人までが楽しめる多様な体験活動を提供します。
- 当館の環境を生かし、季節を感じ自然に親しむ機会を提供します。

